

病児・障がい児・被虐待児にかかわる

すべての大人、必読の書。

11名の子どもたちの実例を紹介

「さあ、遊ぼう！」

そう声を掛けると、四肢が動かせず呼吸器をつけた難病の子どもでも目を輝かせます。

病児や障がい児、被虐待児などのハイリスク児は、「遊びどころではない」と大人が決めつけてしまいがちですが、子どもたちは「遊ぶ」ことで世界とつながり、命を輝かせるのです。

病棟などでおもに働く「遊びの専門家」、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト（HPS）の育成に取り組む第一人者・松平千佳の実践から、子どもの生きる喜び、成長について考えさせられる書。



遊びに生きる子どもたち

ハイリスク児にもっと遊びを

松平千佳（まつだいら・ちか）

静岡県立大学短期大学部准教授、NPO 法人ホスピタル・プレイ協会理事長。

佛光大学大学院社会学研究科博士課程後期満期退学（社会学修士、1990）、専門は対人援助技術。ホスピタル・プレイの方法論・養成を専門分野として活動。2011年1月、英国 Hospital Play Staff Education Trust より、HPS に認定。主な著書に、『ホスピタル・プレイ入門』（建帛社、2010）、『実践 ホスピタル・プレイ』（創碧社、2012）がある。

FAX でのご注文は
(株)JRC へ

FAX : 03-3294-2177
(TEL : 03-5283-2230)

●返品は長期にお受けいたします。 ●JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です。

書店名 (番線)	注文数	日付	遊びに生きる子どもたち ハイリスク児にもっと遊びを ■四六判・並製・176ページ 定価：本体 1,600円+税 ■ISBN978-4-909095-04-6 C0037 きんもくせいしゃ 発行：金木犀舎 TEL 079-229-3457 https://www.kinmokuseibooks.com
		ご担当	
		冊	